

提出 順番	No. 9	令和6年2月26日 午前・ 午後 3時59分
----------	----------	------------------------------

令和6年2月26日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 中橋 友子 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
経済不況、物価高騰から、暮らし・農業・商工業を守る町政を。	<p>長期にわたる経済の低迷は一向に回復の兆しが見えません。2023年の日本の国内総生産(GDP)は世界第4位に下がり、さらに低下の予測が報道されています。GDPの過半は個人消費であるが、1996年に経済界の要請で繰り返された労働法制の規制緩和で、低賃金の非正規雇用労働者が全体の4割まで拡大し、消費を大きく抑制しました。実質賃金は30年にわたって引き上がることが無く、「失われた30年」と言われています。加えて新型コロナ感染拡大から4年、ロシアのウクライナ侵略から2年、地球の温暖化の進行、金融政策による円安などの影響も甚大であり、地域経済の影響も計り知れず、不安が広がっています。</p> <p>特に、幕別町の基幹産業の農業は、肥料、飼料、電気、燃料、農業関連物資などの高騰が経営を圧迫し、商工業も資材の高騰、融資の返済、コロナの影響も全面回復とはならず、厳しい状況に置かれています。町として必要な支援を行い、地域経済が持続的に発展していくよう次の点を伺います。</p> <p>1 労働者の賃金の保障</p> <p>(1) 300人を超える会計年度任用職員の賃金引き上げと待遇の改善を。</p> <p>(2) 幕別町が発注した工事及び委託業務等の町内受注業者において、労務単価に基づく賃金の支払い</p>

	<p>の現状は。</p> <p>2 農業の現状と支援</p> <p>(1) 肥料、飼料穀物の価格高騰が2年続き、特に酪農家で58%が「離農を検討」(2023年3月中央酪農会議)と回答している。幕別の現状と対策は。</p> <p>(2) クラスター事業などの融資返済の猶予を国に求め、苦境に立つ酪農家を支援すべきである。また今後、同事業を希望する場合の見通しについて。</p> <p>(3) 人手不足の現状と対策、また外国人労働者の就労実態は。</p> <p>3 商工業の現状と支援</p> <p>(1) インボイス制度が昨年10月から開始されたが町内の登録事業者数と煩雑な事務処理の指導は。社会福祉協議会や免税業者の新たな負担となっているが現状と対応は。</p> <p>(2) 地元業者の優先発注と割合は。</p> <p>(3) ゼロカーボン宣言に合わせて、自然エネルギー普及など、地元業者の仕事づくりについての考えは。</p>
--	--

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。